



子どもたちの声と笑顔あふれるポストコロナ期の運動会

「今年の運動会は、今までとは違います！」開会式でお話したように、子どもたちの元気な声と笑顔あふれる、ポストコロナ期の新たな運動会となりました。午前開催の中で、子どもたちの力を育むためにはどのようにしたらよいか、各学年3種目実施するにはどう工夫するか、全教職員が知恵を出し合い、本日のプログラムとなりました。「じょうぶな心と体」「助け合う気持ち」「自分で考える力」学校教育目標に向かって、子供たちがせいっぱい力を発揮し、一人一人の成長が見られた運動会となりました。

運動会后、振り返りカードに子供たちは次のように書いていました。

- ・みんなががんばった。たのしかった。(1年生)
- ・いっぱい大ごえをだせて、すごくよかったです。いままでで一番がんばれたようなきがしたので、まけてもいいきもちだった。(2年生)
- ・ソーランぶしでみんなといっしょにこうどうして、自分の力を出し切ることができました。(3年生)
- ・大玉ころがしでがんばってもちあげ、ころがし、おみこし、マット、フラフープでみんなが気をつけ、しんちょうにはこんで、さいごまであきらめなかったゆうきがころろにのこりました。(4年生)
- ・フラッグと集だん行動では、指先まで意識したり、列をそろえたりして行動しました。ぼう引きでは、みんなの心を一つにしてがんばりました。(5年生)
- ・最後の運動会6年生みんなで、全力で勝とうと応援して、協力し合えた。フラッグでキレイに練習よりもしっかりとできた。リレーでみんなと協力できた。(6年生)

こうして令和5年度の運動会が無事終わったのも、保護者や地域の皆様のおかげです。お子様の健康管理、あたたかい応援、本当にありがとうございました。そして多くの保護者の皆様に会場の片付けをお手伝いいただき、心より感謝申し上げます。PTAの役割として行うのではなく、「できる時にできる人が」をモットーに、保護者や地域の皆さまと一緒に子どもたちの教育活動をつくっていけたらと考えます。今後とも針小の子どもたちのために、ご協力をお願いいたします。

(校長 本木 千穂)

〈7月の行事予定〉変更の場合があります。R5.6.1 現在

日	曜	主な行事
1	土	
2	日	
3	月	特別日課
4	火	お話朝会
5	水	特別日課 読書タイム/読み聞かせ 教材費引き落とし日 ノー残業デー
6	木	クラブ/委員会活動(1学期最終)
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	特別日課 6年社会科見学(国会等) 5年林間学校前内科健診
11	火	けやきタイム 一斉下校(5校時終了後)
12	水	特別日課 読書タイム/読み聞かせ ノー残業デー
13	木	4時間授業(13:40下校)
14	金	4時間授業(13:40下校)
15	土	
16	日	
17	月	海の日
18	火	4時間授業(13:40下校) 児童集会 給食終了
19	水	特別日課3時間(11:30下校) ノー残業デー
20	木	1学期終業式 短縮3時間授業(11:15下校)
21	金	夏季休業日(~8月24日まで) いじめのない学校づくり子ども会議
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	学校保健委員会 ノー残業デー
27	木	5年林間学校(1日目)
28	金	5年林間学校(2日目)
29(土)~31(日)		

■個人面談日における留意点

早い時刻での下校となりますので、ご家庭でも以下についてご協力お願いします。

- ①交通事故にあわないよう、交通ルールを守る。特に、自転車の乗り方、急な飛び出しに注意する。
- ②外遊びのときは、「だれと、どこで遊び、何時頃帰宅するのか」を、家の人に伝えたり、メモを残したりする。
- ③ひとり遊びはしない。夕焼け放送を守り、暗くなる前に家に着くようにする。
- ④他人にめいわくをかけたり、トラブルが発生したりするような行為はしない。
- ⑤道路や駐車場では遊ばない。

■3校合同引き渡し訓練について

22日(木)5校時に西中、関沢小との3校合同引き渡し訓練を実施します。詳細は、先日配信した文書をご確認ください。

今年度より小学校2校は、全員引き渡しになります。ご協力お願いいたします。

■雨具の準備について

梅雨の時期になりました。突然の雨に備え、雨具(傘等)の準備をお願いします。

■教科書展示会について

6月19日(月)~7月5日(水)
(6/24, 25, 7/2を除く、7/1は12:00まで)
の9:00~17:00(12:00~13:00は閉館)に、三芳町役場にて展示されます。お時間がありましたらぜひご覧ください。

★学校研究の取り組みの様子

全ての子どもが「学びをデザインする」授業の具現化に向け、日々ICTを活用しながら授業の工夫改善を進めています。先日は21世紀型スキル育成アドバイザーをお招きし、デジタルシチズンシップに関する研修を行いました。「ICTをより効果的に正しく活用する能力」をいかにして子どもたちに育成していくかということについて学びました。学校・保護者はもとより、子どもたち自身も考え、皆の思いや経験に基づいた針小としてのデジタルシチズンシップを見出していきたいです。

